



東近江市民クラブ  
田井中 丈三



東近江市民クラブ  
忠魂碑・忠霊碑の管理は  
西澤 由男



**Q** 大同川水系は五個荘から能登川にかけて流れ、最終琵琶湖に流れ出る範囲の一級河川で、その中流域にある伊庭内湖や伊庭の集落などは、日本遺産や重要文化的景観に認定・選定されている。また大中・小中・能登川1400ヘクタール超の農地の水源でもある。その源は鈴鹿の山々からの伏流水など大半を地下水が占めているが、さまざまな要因により水草の大量繁殖や土砂が堆積していた。国民スポーツ大会を前に整備されたが、

①伊庭内湖での3年間の水草除去と浚渫の成果と費用は。  
②伊庭内湖の上流下流の河川に今も大量の水草が繁殖しているが、その除去対策は。  
③来年度予算編成に向けての政策提案で知事に要望した状況は。



水草が大量繁殖する上流部。  
奥は綺麗になった伊庭内湖

②県が事務局の琵琶湖外来水生植物対策協議会で、特定外来生物の駆除作業を実施しており、上下流河川もその対象範囲で、今後とも確実に行うよう県に強く要望していきます。  
③「美しい伊庭内湖を守り続ける取り組み」と題し、市の最重要点項目として知事に直接要望しました。県からは「希少な植物も生育しており、大会終了後も市と連携し対策を継続していきたい」とのことでした。

**Q** 忠魂碑・忠霊碑について、  
①この国の平和と繁栄を命を懸けて守っていただいた英霊に対しては遺族だけの問題にせず、忠魂碑などの管理も含めて全ての国民が遺族の悲しみや英霊への誇りを我が事として受け止め、感謝を捧げつつ後世に引き継ぐべき問題と考えるが見解は。  
②学校の敷地内にある場合などは、子どもたちにその歴史や謂れを教える機会はあるのか。また、最も身近で大切な平和教育の遺産だと考えるが見解は。



②忠魂碑での平和学習は行われていませんが、児童の目にふれることで興味をもち、戦争を身近なものとして考えるきっかけになっています。  
忠魂碑をはじめ布引丘陵の掩体壕などは身近な戦争遺跡として、より深く平和について学ぶことができ、意義深いものと考えます。



東近江市民クラブ  
スポーツ施設の修繕計画は  
大橋 保治



**Q** 五個荘体育館について、  
①雨漏りの修繕や中央仕切りネットの交換の計画は。  
②クールダウンする場所がないため、ロビーにエアコンを設置できないか。

**A** ①雨漏りについては、原因を調査して必要な修繕に向けて取り組むこととしており、緊急度の高い女子トイレ上部の雨漏りは修繕の発注をしています。中央仕切りネットの交換につきましても、今後の更新と合わせて検討していきます。  
②昨今の酷暑の現状からクールダウンができるスペースの必要性は認識しており、対策について検討していきます。

**Q** 避難行動要支援者の個別避難計画について、  
①作成の進捗状況は。  
②これまで行ってきた支援内容は。



五個荘体育館のロビー

**Q** 第2期中心市街地活性化基本計画について、  
①これまでの官民連携の取り組みと成果は。  
②これまでの取り組みの成果を受けて、どのように第3期計画を策定するのか。



イベントで賑わう商店街

努力義務となっており、本市においては、災害時に逃げ遅れる可能性の高い要介護者や重度障害者などで、より支援を必要とする方から計画の策定を進めています。  
②インクルージョンマネージャーが自治会や地域住民など計画作成に関わる人を集め、地域の実情や特性に応じた実効性の高い計画となるよう支援を行っています。

**A** ①代表的なものは駅前に完成した観光交流施設、オフィス機能、分譲マンションを備えた複合ビルの整備です。市と商工会議所、民間企業が連携し、さまざまな機能を備えたビルがランドマークとなり、びわこリハビリテーション専門職大学の開校、えいとてらすの開催など、さまざまな施策が相乗効果をもたらしていると考えます。  
②中心市街地の活性化はまだまだ道半ばであり、今後もさらなるにぎわい創出を図っていく必要があると考えます。第2期計画における実績や各施策の成果を精査し、中心市街地活性化協議会での協議を踏まえ計画を策定します。



東近江市民クラブ  
中心市街地の活性化は  
鈴木 則彦



**Q** 中心市街地のムフドリについて、近年集まっている場所を把握しているか。また、継続して実施している対策があるか。  
**A** 毎年ムフドリが大きな群れを形成する8月頃から11月頃にかけて職員が見回りをを行い、ムフドリが集まる場所を把握しています。また、状況に応じた追い払い対策を継続して講じています。